

最近の岡山の養鶏

(4～6月分) 農林省岡山統計調査事務所 7月10日発表

1、成鶏めす羽数は3割増し

昭和37年4月～6月の成鶏めす飼養羽数は4月2,858千羽、5月2,772千羽、6月2,681千羽でこれを前年同月に比べると4月133.7%、5月134.6%、6月130.5%といずれも30%～35%と大巾の増加となっている。

これは前年の県内における餌付羽数が春びな、秋びなともに多く、これらのひなが順次成鶏化したことによるものである。

2、産卵率及び産卵量

産卵率は4月73.5%（前年同月73.5%）5月71.8%（前年同月72.6%）6月68.6%（前年同月69.3%）と前年同月に比較すると4月は同率であるが5月は0.8%、6月は0.7%と若干の低下を示している。しかしながら産卵量は成鶏めす羽数の増加にともなって各月ともに29%～33%の増加となっている。

	成 鶏 め す 羽 数			産 卵 率			産 卵 量		
	37 年	36 年	前年対比	37 年	36 年	前年対比	37 年	36 年	前年対比
	千羽	千羽	%	%	%	%	千個	千個	%
4 月	2,858	2,137	133.7	73.5	73.5	100.0	63,019	47,121	133.7
5 月	2,772	2,059	134.6	71.8	72.6	98.9	61,639	46,340	133.1
6 月	2,681	2,054	130.5	68.6	69.3	99.0	55,175	42,703	129.2